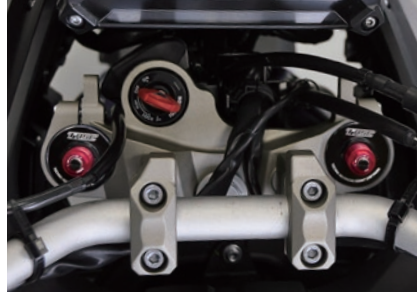




for YAMAHA MT-09 TRACER

全年式対応

**ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高性能カートリッジフォークへ MT-09 トレーサーをアップグレード！**



TASC for YAMAHA MT-09 TRACER ¥104,500 (税込) TASCTRC

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工賃が含まれております。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ¥7,800 (税抜上代)

交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール (ダストシール、オイルシールは SKF)

ノーマルフォークスペック

- 圧側
ダンピング
アジャスター
非装備
- 片側
カート
リッジ式
- 純正
スプリング
プリロード
アジャスター

TASC フォークスペック

- 伸側
ダンピング
アジャスター
- 圧側
ダンピング
アジャスター
- カート
リッジ式
高性能
積層シム
- TASC
スプリング
プリロード
アジャスター

TASC 内部イメージ

トレーサーのダンピング機能を大幅に向上！より快適なライディングへ

純正フォークでは片側にしかダンパー機能がなく、減衰力調整機能が伸び側のみのシステムを採用する TRACER。

街乗りなどのスピード域の低い場面ではスプリングレート、減衰力が高くブレーキ時のストローク量が少なくなります。

そのためキャスターが立ちすぎバイクを寝かせにくく、車体がクイックに動いてしまうため安定感がなくなります。

そこで、Technix では TASC キットの TRACER 用に新たに開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。

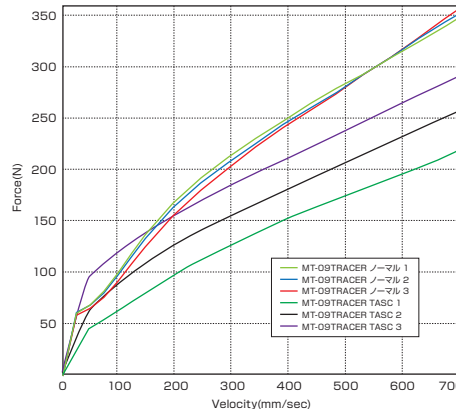
片側をコンプレッションダンパー、もう片方をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、

ストリートからワインディングまで幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能に。

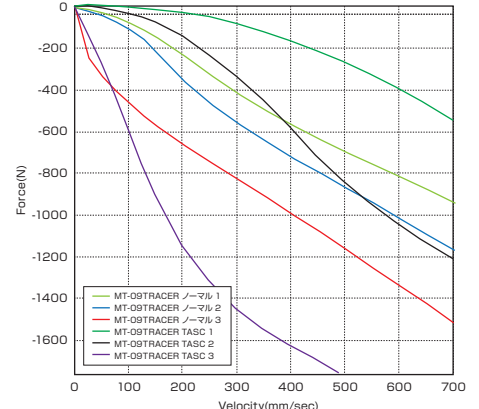


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化仕様を決定しています。

MT-09トレーサー TASC コンプレッションの比較例



MT-09トレーサー TASC リバウンドの比較例



ストリートセット

低速、低荷重でも乗り心地を損なわないようにプリロードを抜き小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。ブレーキ時のストローク量を増やすため圧側減衰力を若干弱めに、フロントタイヤが路面に留まるよう伸び側は減衰力を若干効かせ気味にセットアップ。

ワインディングセット

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提にストリートよりもプリロードを掛け、路面への接地感を上げるためリバウンドを強めにセット。ストローク中間域でも減衰を掛け安定した車体姿勢でライディングができるようセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。